

「地方の文化と地域の再生を考える」

本格的な「地方分権」の時代が到来しました。しかし、その現状を見ますと、「三位一体改革」などに象徴されますように、地方が真の主役とはなっていません。また、分権時代のまちづくりの本来の主役である住民は蚊帳の外です。地方が東京に対して存在感を示し、住民参加を促す「装置」のひとつは「文化」です。本シンポジウムは、この問題に詳しい大原謙一郎氏をお招きし、「地方の文化」をキーワードに景観保全、福祉と雇用、産業振興、文化と生きがい、住民主体のまちづくりなどについて幅広く展望し、今後の地方の文化の意義と地域の再生、ひいては日本再生について考えます。

受講無料

●日時 2007年3月10日(土)

13時から16時30分まで

●会場 岡山商科大学 781教室

●主催 岡山商科大学・岡山自治体学会

基調講演 大原 謙一郎 氏 大原美術館理事長
倉敷商工会議所会頭

講演テーマ 「地方の文化と日本再生」

パネルディスカッション

〔コーディネーター〕 坂本 忠次 氏 (関西福祉大学教授・岡山大学名誉教授)

〔パネリスト〕 室山 貴義 氏 (倉敷市文化連盟会長)

長崎 司 氏 (岡山市東公民館長)

徳田 恭子 氏 (NPO 法人まちづくり推進機構岡山理事)

多田憲一郎 氏 (岡山商科大学教授・地域再生支援センター長)

〔コメンテーター〕 大原謙一郎 氏

■ 参加ご希望の方

ハガキ、TEL、FAX、E-mailで、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・参加人数を明記の上、下記までお申し込みください。

〒700-8601 岡山市津島京町2丁目10-1 岡山商科大学総務企画課

TEL (086) 256-6651 FAX (086) 255-6947 E-mail info-j@po.osu.ac.jp

岡山商科大学

地域再生シンポジウム